

講座概要

当会が提唱する「TPM（Total Productive Maintenance）」は、現場のロスの顕在化や人材育成の有効な手段として、多くの企業に導入されています。

TPM活動の成功のためには、トップから第一線従業員までが一丸となって取り組む必要があります。同時にTPMの本質を深く理解することが重要なポイントとなります。

2021年度から、今まで好評だった内容は踏襲しながらも、内容を大幅に改訂し、TPMを現場で正しく説明、推進できる人材を養成するコースに変更いたしました。

ワークショップを通じて、TPMの原理・原則を正しく理解するとともに、社内で効果的にTPMを推進するスキルを習得することを目指します。少人数制の講義により、密度の高い充実したプログラムとなっております。

また講義の際、使用するプレゼンテーションソフト（PowerPoint®にて作成）を配布いたします。

養成コース終了後、すぐに活用いただけます。

本コース申込特典として、「【オンデマンド】管理・監督者のための TPMの初めの一步」を受講できます。

申込完了後、講座開講の2週間前から順次、視聴IDを受講者にEメールで送付し、あわせてテキストも送付する予定です。

**講師**

(公社)日本プラントメンテナンス協会
TPM優秀賞審査員
TPM優秀論文賞審査員
市川 章 氏

<主な著書>

- ・「わかる！使える！ TPM入門」 日刊工業新聞社刊
- ・「となりのサークル活動板」 JIPM編

ほか多数



**持参物**

- ・ノートパソコン
- ・受付票
- ・筆記用具

※ノートパソコンは以下の機能を有しているものをご持参ください

- ・マイクロソフト社PowerPoint（ver. 97以降）が使用可能
- ・ネットに接続可能
- ・液晶プロジェクターと接続可能

**受講方法**

会場開催
対面受講いただきます。

**会場**

日本プラントメンテナンス協会 中部事務所 研修室
(名古屋市中村区那古野一丁目47番1
名古屋国際センタービル21階)
※名古屋駅から東へ徒歩7分（ユニモール地下街直結）



受講申し込み規定・ご案内

(公社)日本プラントメンテナンス協会 (正会員、事業所会員) (一社)日本能率協会 法人会員	217,800円/人(税込) (本体価格198,000円 消費税19,800円)
	— 般
— 般	290,400円/人(税込) (本体価格264,000円 消費税26,400円)

※参加料には、テキスト（資料）代が含まれております
※昼食のご提供はございません
会員ご入会の有無につきましては、下記HPにてご確認ください。

- ・（公社）日本プラントメンテナンス協会
HP<https://www.jipm.or.jp/company/memberlist/>
- ・（一社）日本能率協会 <https://list.jma-member.com/>

2. 参加お申込み・参加料お支払い方法

- 当会HPの専用申し込みフォームよりお申し込みください
URL： <https://info-jipm.jp/>
電話でのお申込みは受け付けておりません
- 開催の約2週間前より、派遣窓口ご担当者様宛に請求書をメールに送付いたしますので、
開催後1ヵ月以内に、当会指定の銀行口座にお振り込みください。
なお、振込手数料は貴社にてご負担ください

お申し込みはWEBサイトから <https://info-jipm.jp/>

3. お断り・お断り

- 録音・録画に使用する機材の持込みをお断りいたします
- ご参加予定の方が当日お越しになれない場合は代理の方がご参加ください。代理の方の参加も不可能な場合は、下記の規程によりキャンセル料を申し受けますので予めご了承ください

※キャンセル申し込み方法はお問合せフォームより
<https://info-jipm.jp/contact/>
(いずれも土日曜・祝祭日は、下記日数に含まれません)
開催当日～7営業日前の取消し：参加料全額

4. お申し込み・講座内容のお問合せ先

公益社団法人 日本プラントメンテナンス協会 普及推進部
東京都千代田区神田神保町3-3 神保町SFⅢビル5階
電話番号：03-6865-6081
E-Mail：fukyu@jipm.or.jp

■免責事項
天災地変や伝染病の流行、受講環境、輸送機関のサービスの停止、官公庁の指示などの当会が管理できない事由により研修内容の一部変更及び中止のために生じたお客様の損害については、当会ではその責任を負いかねます。

定員9名のため、申込みはお早めに！！

2026年度 公開講座 集合講座 TPM[®]インストラクター養成コース

公益社団法人全日本能率連盟登録資格 第89号

講義・ワーク
ショップなどで
実践的なTPM
が学べる

TPMインス
トラクター
資格認定証
授与
※認定試験合格者

参加者同士の
交流が図れ、他社の
TPM活動が
聴ける！

【名古屋開催】

日 時：2027年 1月14日（木）～15日（金）、1月28日（木）～29日（金）
会 場：日本プラントメンテナンス協会 中部事務所 研修室
(名古屋市中村区那古野一丁目47番1 名古屋国際センタービル21階)
※名古屋駅から東へ徒歩7分（ユニモール地下街直結）

講座の特徴・ねらい

- ・参加者同士によるワークショップで **“TPMの本質・目的”** や **“推進上の問題や課題の解決方法”** を学びます
- ・受講者自身が講師役になり、講義を模擬体験！社内に **「正しいTPM」** を浸透させるスキルを身に付けます

対象

- ・TPMを推進するスキル習得を目指す方
- ・TPMを深く知り、社内へ展開したい方
- ・TPM推進スタッフ、管理職 等

到達目標

TPMを**正しく理解**するとともに、社内の推進者として**現場の意識を高め、効果的な活動成果につなげるスキル**を身に付けます

本コース申込特典として、オンデマンドセミナー
「管理・監督者のための TPMの初めの一步」が無料で受講できます。

★詳細は中面を御覧ください★

お問い合わせは
こちらまで

TEL 03-6865-6081
E-Mail fukyu@jipm.or.jp

(公社)日本プラントメンテナンス協会
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-3
神保町SFⅢビル5階

講座の特徴・ねらい

1. 参加者同士によるワークショップで“**TPMの本質・目的**”や“**推進上の問題や課題の解決方法**”を学びます

ワークショップの例1

TPMを推進させていく上で、自主保全活動を中心に“ステップ”展開”を採用することが推奨されている。“ステップ”展開”を採用することの目的、利点についてチームで意見交換をし、考えをまとめてください

ワークショップの例2

経営幹部は、売上げ、利益、コストといった指標を重要視する。作業員は汚れた現場、不安全な現場で仕事をしなければならず、故障や不良、チョコ停で悩まされている。この両者の想いを満たすためにどのようなマネジメントの仕方があるのか、チームとしての結論を導き出してください

2. 受講者自身が講師役になり、講義を模擬体験！社内に「**正しいTPM**」を浸透させる技術を身に付けます

本コースのプログラム（予定）

「1日目」10：00～17：00

- ・講座オリエンテーション
- ・TPMインストラクターの役割
- ・TPMの基本的な考え方の説明
- ・ワークショップ1（例）TPMの本質
- ・発表・意見交換・講師解説

ワークショップなどの演習中心となっており、TPMを現場で正しく説明、推進できる人材を養成する『自ら考えて理解する』総合的なプログラムになっています。
※左記のワークショップの内容は一例です

「2日目」10：00～17：00

- ・ワークショップ2（例）改善の考え方、アプローチについて
- ・発表・意見交換・講師解説
- ・ワークショップ3（例）マネジメントについて
- ・発表・意見交換・講師解説

「3日目」10：00～17：00

- ・「TPMとは何か」講師模範講義
- ・受講生によるインストラクション・ガイドの作成
- ・受講生による講義・意見交換・講師解説

「4日目」10：00～16：00

- ・まとめ・質疑応答・試験説明
- ・修了試験
- ・受講者個人の今後の方針説明
- ・修了証授与式



過去の参加者の声

- ・ご自身の実体験に基づく解説が多く、TPMを推進するに当たり、説得力があり参考になった。
- ・ワークショップの内容は実際にありそうな課題で深掘りできてよかった！
- ・なぜそうしなければならないのか？を理解することができ、知識、理解が深まった。
- ・重要なポイントがまとめられていて分かりやすかった！
- ・講義だけでなく、実践参加ができてとても勉強になりました。
- ・ワークショップを通じ、他の人の意見やアドバイスがいろいろ聞けてためになりました。



『TPMインストラクター』資格認定証 授与について

◆本コースの認定試験合格者には「公益社団法人全日本能率連盟登録資格(第89号)」の資格認定証が授与されます。

＜公益社団法人全日本能率連盟とは＞

公益社団法人全日本能率連盟（略称：全能連）は、1949年にマネジメント関係団体の業界団体として設立されました。現在ではマネジメント関係の資格や称号の付与について、自主規制を設けながら経済産業省の指導のもとに活動しています。全能連に加盟している団体では、その自主規制に沿った取得要件を満たす努力をしており、その結果、2023年4月現在登録された資格は約60資格となっています。

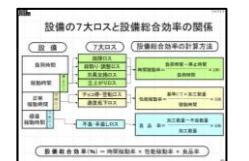
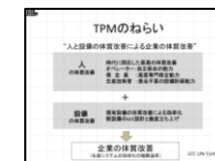
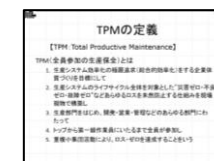
資格が登録されるためには、付与の方法、審査・認定、養成制度など多岐にわたる基準をクリアする必要があり、それ自体が資格の高い信頼度を維持しているともいえます。

「TPMインストラクター」もこのようにして登録された資格の1つであり、資格認定のための養成制度が本コースとなっています。

本コースの特典

- ①講座終了後、すぐに活用いただけるプレゼンテーションソフト（PowerPoint®にて作成）を配布いたします。

配布資料見本



- ②「**管理・監督者のための TPMの初めの一步**」が特典として90日間学習可能です（オンデマンドセミナー）

管理・監督者のための TPM初めの一步
（プログラムは4部構成）

オリジナルテキスト付

①TPMを知る前に

- ・まずは、身近のことから
- ・「わざわざ」の弊害
- ・「ゼロ」を追求する姿勢
- ・TPM展開上の心構え

②ロスとその対策

- ・ロスと設備効率
- ・慢性ロス対策

③TPMを知る

- ・PMからTPMへ
- ・TPMの考え方
- ・TPM活動のScope
- ・TPM成功のカギ

④故障と自主保全

- ・故障ゼロへの挑戦
- ・運転部門の役割
- －自主保全活動－
- ・5Sについて・付録

まずはQRコードから
サンプル動画をご視聴ください⇒



※特典の当該講座は、ID発行から90日間何度でも受講できます
（講座開催の3週間前から順次、視聴IDを受講者のみなさまにEメールでお送りいたします）

本コースと並行して学習することで、
より深く・正しく理解することができます。